

道

2020・3・18

通信 No 1576



3月の練習は中止中です

《皆さん、お変わりありませんか。今週でお休み4回目ですね。》

家で一人の練習なんて実はなかなかできませんね。早くコロナ終息してくれないかな～。
3月11日、県立音楽堂との打ち合わせに行ってきました。(演出担当の石田さん・菅野さん。運営委員の淵さん、加藤真里子さん、朝倉きみ子以上5人) 舞台の打ち合わせはいつもの通りなのでスムーズに進めました。

県立音楽堂は平常通り運営されていました。専門学校などのイベントは入っていますが、一般の公演は軒並みキャンセル状態だそうです。音楽堂の会場費の支払いは1か月前が期限になっていますのでキャンセルする場合は5/14日がタイムリミットです。

本日のプログラム検討委員会は中止し、急遽臨時の運営委員会になりました。

《今後の取り組みについて増田さんより下記のお手紙を頂いています。参考に掲載させていただきます。》

この度の新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い、定演前の大事な時に練習ができない事は定演開催が危ぶまれる事態となりました。こうした事態に対して私見を述べさせていただきます。

定演までに感染症が終息することを前提にして

- ① 定演を開催する
- ② 練習不足の曲を割愛し、曲目を減らす
- ③ その分をゲストの曲目を増やすか、お客さんと歌う「うたごえ」を増やすかしてカバーする

以上ですが、②の具体的な曲名は

第1部では、ダットン人の踊り

第3部ではソルモヴォの抒情歌、若きシベリア、「道」については1, 2番ロシア語、3番以降は日本語というような歌い方も考えられる。ただしこの場合チラシやプログラム印刷やり直しという問題があります。ここで提案ですが、この度の事を皆がどう考えているか臨時総会が望ましいのですが、その時間的余裕がありませんから、アンケートを取ってはいかがですか。

- 即ち内容は
- ・予定どおり開催する
 - ・曲目を割愛して開催する
 - ・定演を取りやめる
 - ・その他(案があれば)

いずれにしても4月～5月は日曜練習を増やして練習不足を挽回する必要があります。

思いつくまま、私見を述べさせていただきました。少しでもご参考になれば幸甚に存じます。

バス 増田平

《本日の予定》 4時～ 臨時運営委員会 県民サポートセンター

《今後の予定》 3月25日(水) 4時～ 企画選曲委員会 県民サポートセンター

4月1日(水) 2時30分～ 運営委員会 県民サポートセンター